

2006年12月7日

富士重工業 スポーツカート用エンジン「スバル KX21」を新発売

富士重工業は、スポーツカート用エンジン「スバル KX21」を開発、米国を除く全世界を対象に、本日より順次、各国の販売代理店を通じて販売を開始する。

スバル KX21は、レンタルカート用として販売実績のある空冷4サイクルOHCエンジンEXシリーズをベースに、スポーツカート用エンジンとして要求される性能向上を図った新開発のエンジン。具体的には、燃焼室形状変更による圧縮比のアップ、吸気系の設計の見直し、点火時期の最適化などを施し、優れた燃費性能、環境性能を実現しながら、従来の汎用エンジンでは充足できない高回転、高出力を達成している。カート搭載時には軽量なこととあいまって、スポーティかつコンペティティブな運動性能を発揮し、レンタルカートの上級者や入門レースの競技者を主なターゲットとしている。

カートは、パイプフレームにエンジンやタイヤ、シート、ステアリングなどを取り付けたシンプルな構造の四輪車。レーシングカートによる競技はレーシングドライバーの登竜門とされているが、レンタルカート／スポーツカートは、モータースポーツの裾野を支えるものとして、一般の人でも運転することができるものである。専用のコースやサーキットで走行することができ、一般の乗用車と異なる独特の機敏な動きや前後左右の強い加速度、視線の低さが生み出す体感速度の高さなど、モータースポーツの世界を気軽に体験でき、子供から大人まで幅広い年齢層で楽しめるスポーツである。

富士重工業の産業機器カンパニーは、ロビンブランドで汎用エンジンを展開。世界中から高い信頼を獲得しているエンジンは、豊富なラインアップにより社会基盤を作る小型の建機や農機、生活を彩るレジャー機器など様々な用途の動力源として活用されている。今回のカート市場への本格参入により、レンタルカート／スポーツカート用エンジンを新規事業の一つとして明確に位置づけ、ビジネス領域をより一層広げることで、さらなる発展をめざすものである。

【スバル KX21 Sports Kart 主要諸元】

種類	空冷4サイクル単気筒 OHCガソリンエンジン
総排気量	211ml(cc)
内径×工程	67×60mm
圧縮比	10.0:1
最大出力	6.8 kW (9.2 PS)/5600rpm (推奨スポーツマフラー装着時)
全長×全幅×全高	321×361×363mm
乾燥重量	15 kg

【日本市場メーカー希望小売価格(消費税含む)】

スバル KX21	ドライクラッチ付	119,700円
Sports Kart	ウェットクラッチ付	151,200円

*上記価格はいずれもリコイルスター付仕様



カート搭載イメージ

なお、商品についてのお問合せは、
富士重工業 産業機器カンパニー 国内営業課 Tel048-593-7848までお願いいたします。